



KYOTO
DESIGN
AWARD
2018

テーマ = 新しい京都のデザイン

京都デザイン賞 2018

入賞・入選作品

公益社団法人 京都デザイン協会



開催趣旨

京都には1200年の歴史が培った魅力的なデザインが多数存在しています。それらは現代においても引用され、新たな作品や商品開発に繋がっています。京都デザイン賞2018では、京都の伝統と文化を守りながら、新たなデザイン手法を用いて、新しい京都のデザインの創出を図る作品を募集しました。

審査基準

- ◆ 斬新な京都のイメージを創出している。
- ◆ 独創性がある。
- ◆ 使いやすい配慮がなされている。
- ◆ 新素材、技術に挑戦している。
- ◆ 環境への配慮がなされている。

※全てに当てはまらなくても可

審査員

奈良磐雄 公益社団法人京都デザイン協会理事長 <審査委員長>

新井清一 建築家・京都精華大学教授

久谷政樹 グラフィックデザイナー・京都造形芸術大学名誉教授

滝口洋子 京都市立芸術大学教授

中島信也 (株)東北新社取締役・CMディレクター・武蔵野美術大学客員教授

村田智明 (株)ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役、京都造形芸術大学プロダクトデザイン学科客員教授

京都府、京都市

京都デザイン協会正会員

募集部門

< 第1部門 >

建築・ランドスケープ・インテリアデザイン・ディスプレイ

< 第2部門 >

グラフィックデザイン・ポスター・ブック・パンフレット・
イラストレーション・パッケージデザイン

< 第3部門 >

ファッションデザイン・テキスタイルデザイン・キモノ

< 第4部門 >

プロダクトデザイン・クラフト・雑貨デザイン

< 第5部門 >

映像

< 第6部門 >

課題によるデザイン提案

課題① 伏見の清酒「都鶴」の訪日外国人に向けたボトルラベル
デザイン、またはラベルと外箱のセットでの提案

課題② 「京とうふ藤野」パッケージデザイン

課題③ 新しい京の和文具





審査講評

新井 清一

(建築家・京都精華大学教授)

本年度の京都デザイン賞の第1部門である建築・ランドスケープ・インテリア・ディスプレイの応募作品は例年に比して少なめであった。この部門の作品は現物のサイズとしての展示はそのスケール故出来ない。よって1枚のパネル、模型に依っての表現がなされなければならない。他方、その他の部門作品は現物展示があり、直にその表現が伝わってくる。今期から加わった映像部門ではコンピューター画面上の映像、音声を媒体とした表現である。このように、京都デザイン賞の特色は何と云っても、多くの他部門の作品群が同じ審査の机上に於いて選出される事にある。その意味で、審査には面白みもあり、また反面審査での基準をしっかりと持たずとしての評価は難しいと思える。選考された作品群からの選出には特に京都のイメージ、独創性、素材、環境が関連する相関性を基準として審査にあたった。

大賞を受賞した「鶴亀うちわ」をはじめ、「伊根の舟屋」、「BOTANICAL JEWELRY」、「Porta」、「スフェラスティック」、「こころん」、「BURE-ぶれ-」、「八千代綴り」、「聖三一幼稚園」、らの作品が目に残った。このように俯瞰してみても各々の作品が、その部門での魅力を遺憾なく醸し出しているのは一目瞭然であろう。

映像部門から1点の入選、また学生作品の入選があり、今後の展開に於いて更なるバラエティーに富んだ展開があるだろう、と期待して止まない。

久谷 政樹

(グラフィックデザイナー・京都造形芸術大学名誉教授)

今年の大賞は大友敏弘さんの「鶴亀うちわ」に決まった。評価を一口で言えば率直に「美しいデザイン」だなと思った。この作品の特徴は柄の形にある。伝統的な家紋にヒントを得たといわれているが、私はとてもモダンで新鮮に感じた。鶴と亀の左右対称の柄の曲線は微妙に違い、シンプルだけに熟練した職人さんの手を感じることができる。手に取って仰いでみると、これが意外と使いやすく機能的なのには驚いた。

また、扇部の「透かし和紙」は濃淡で模様を控えめに素材を活かし、上品

に仕上げられて好感を持った。

最初に述べた「美しいデザイン」は形、技、素材がそれぞれ出しゃばらな絶妙なバランス感覚にあると思う。「鶴亀うちわ」にはそれがある。誤解を招くかも知れないが「慎ましいグッドデザイン」とも言える。飾ってもよし、使ってもよし、贈ってもよし。

滝口 洋子

(京都市立芸術大学教授)

デザインの概念はますます拡張されていき、産業に関わったものからより理想的な生活を求める人びとの視点へと変化してきました。モノづくりから考え方や構想、サービスなど有形無形を問わず人間の活動のあらゆる領域で必要とされ、すべての人が様々な形でデザインに関わるようになったといえます。今再びデザインは社会的な役割と共にその美的創造的な完成度が問われるようになってきたと感じています。京都デザイン賞では「斬新な京都のデザイン」という切り口で審査を行うためエントリー作品を前に毎年のように京都らしさについて議論があります。

今年度大賞の「鶴亀うちわ」は伝統的な素材や技法を用い、家紋からの洗練された意匠でありながら子供や外国の方まであらゆる人が瞬時に使い方を理解し、そのやさしい手触りや使用感、吉祥のイメージで場にコミュニケーションが生まれます。このような人の気配を感じる温かみのあるデザインが京都らしいデザインの一つの例であるといえるでしょう。今回から映像部門が新設され、また課題部門の作品も新鮮なアイデアが見られ充実してきました。これからも新しい京都のデザインの例に出会えることを楽しみにしています。

中島 信也

(株式会社東北新社取締役/CMディレクター、武蔵野美術大学客員教授)

心を動かすデザインには「勢い」っちゅうもんが要ると思うんです。それは物事が新しい世界へと進む時に生じるエネルギーによって生まれます。子供

がおっきくなる時、青年が大人になる時、国が新しい豊かさを獲得しようとしている時・・・今この国に「勢い」、あるんやるか？少子化いうても仕事がよくあるから就職戦線は売り手市場。でも、今を生きる若者の中に、これからのよいよ新しい世界に突入するで！と期待に胸を膨らませてる人はどれだけおるんでしょうか？2020を前にインバウンドで京都を始め日本各地はえらい賑わいです。でも、正直、この国に「勢い」はあるんやるか？

これは社会の根幹が全くアップデートされる気配のないことに対する若者のがっかりな気持ちによるところも大きいんちゃうかと思います。この国、戦後から、いや明治からの目に見えない既成の枠組みがなんも変わってへんのとちやいますやるか？既成の枠組みの中でデザインせい、言われても・・・ねえ。

デザインは社会を革新する力と切っても切れないものです。新しい幸せを獲得しようという意思です。社会に「勢い」がないと人の心を動かすデザインは生まれへんような気がします。そんな現状の中での京都デザイン賞。作品はみんな頑張ってるレクオリティは申し分ない。ただ審査にあたって、その造形の細部をどうこう言う前に今、京都の、日本のデザインをこれからどう展望したらええんや？ちゅう問いかけに必死に答えを出そうとあがいている僕がいました。

村田 智明

(株式会社ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役
京都造形芸術大学プロダクトデザイン学科客員教授)

<鶴亀うちわ 大賞>

持ち手の摺り漆はべとつかず、緩やかに曲がった形は扇ぐ度に心地よい。また、透かし和紙の濃淡と扇骨の凹凸だけが醸し出すグラフィックは控えめな中に、素材と確かな工芸の技術をクローズアップしていて、好感が持てる。造形を共通化せず、敢えて鶴亀に準じた扇面や柄にした点もペア商品の企画として成功している。

<伊根の舟屋 知事賞>

伝統的建造物群保存地区に指定されながら、もはや漁師の営みがない舟屋。法規との板挟みに置かれながらも、最良の計画で地域資産のあり方を

問う姿勢には、頭が下がる。そして、すでに必要なくなった舟の代わりに湯舟を置くウィットが心地よい。こういった事例を前に、今一度、そこに人が息づく柔軟な地域創生のあり方があると、この作品は示してくれている。

<BOTANICAL JEWELRY 京都市長賞>

琥珀に樹液由来の漆芸技法としての蒔絵を施すことで、植物×植物のジュエリーができた。鉱物由来のジュエリーが大半を占める中、非常に興味深いことだと思う。琥珀の表面細工と内部に見える奥行きに1000年以上の時空が見える。

<都鶴 伏見の清酒・都鶴賞>

酒瓶から鶴が飛び立つような、真っ白な切り絵の陰影が美しい。閉じた切り絵のデザインの地味さをどう克服するか、そしてユーザーにどうやってポップアップさせるかが課題だ。

<紙とうふ 京とうふ藤野賞>

豆腐自体はテープにはなりえないが、湯葉やあげなら可能かも知れない。新しい食の材形の提案になる可能性があり、豆腐関連食材の拡がりに期待できる。

<京都用箋miyako 京の和文具賞>

京都用箋miyakoは、京都市街地の碁盤の目をそのまま罫線に見立てた四角い付箋だ。そのため、道案内のメモに効果が期待できるほか、文字数を数えることのできる便箋としても活用できる京都らしいアイデアだ。

<月桂冠うたかた 入選>

スパークリングの日本酒に合う華やかでフェミニンなグラフィックで、日本酒=男性のイメージを払拭していて、女性市場に向けて商業的に期待できそうだ。

<KIRIE Jewelry HAKU 入選>

切り絵に漆を施し、金箔を施したジュエリーは、紙がベースとは思えない繊細さと品位を感じさせてくれる。

<おふき 入選>

絹の眼鏡拭きのシリーズグラフィックが素晴らしい。またパッケージに、たと紙を使い、着物を入れる時と同じように紐で結ぶアイデアは、京都らしいお土産物だと思う。

鶴亀うちわ

大友 敏弘

鶴亀うちわは、京都の伝統工芸である京うちわの構造を活かし、日本らしい鶴と亀を題材にしたうちわです。柄は「摺り漆」によって木の質感を残し、程よい艶感にすることで、普段使いでも違和感のない落ち着いた雰囲気になりました。扇部の模様は「透かし和紙」によって表現し、見る角度や光の具合によって変化する表情を楽しめるようにしています。あえて差し色をせず、京うちわが本来持つ美しさや「透かし和紙」や「摺り漆」の持つ味わいを大事にしました。

商品販売店舗：下記HPより販売を予定しています。
URL：https://www.otomodesignstudio.com
E-mail：info@otomodesignstudio.com



鶴
亀
うちわ

鶴亀うちわは、京都の伝統工芸である京うちわの構造を活かし、日本らしい鶴と亀を題材としたうちわです。

京うちわは、柄と扇部を後で組み合わせる「挿し柄」構造であるため、柄の形や塗りの美しさを追求することができますという特徴を持っています。

柄の形はこれを活かし、題材である鶴や亀を美しく表現しました。

塗りは、「摺り漆」を用い、木の質感を残し程よい艶感にすることで、普段使いでも違和感なく使える、落ち着いた雰囲気に仕上げました。

扇部の模様は、「透かし和紙」によって表現しました。これにより、見る角度や光の具合によって異なる表情を楽しむことができます。

あえて差し色などをしていないことで京うちわが本来持つ美しさや「透かし和紙」や「摺り漆」のもつ味わいが感じられるようにしています。

一 浮き出す絵柄



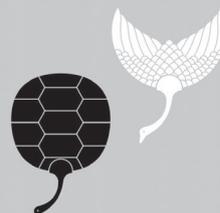
「透かし和紙」によってうっすらと浮かび上がる鶴と亀の模様は、見る角度や光の具合によって異なる表情を見せてくれます。夜の灯りにかざせば古都にふさわしい風情を楽しむことができますのではないのでしょうか。

二 扇ぎやすい柄



柄の形は、鶴と亀それぞれを美しく表現しながら、仰ぎやすさも追求しています。柄の曲線によって自然と扇面が自分側に向くため、腕をあまり上げず楽に扇ぐことができます。

三 家紋の持つ魅力を生かした意匠



柄の形や扇部の模様は、家紋から感化を受けた意匠となっています。洗練された形と遊び心を併せ持つ家紋の魅力を身近な道具に生かすことで、日々使いながら感じてもらえるのではないかと思います。

四 大切な場面での贈りものに



普段から使っていたりたげるのはもちろんですが、縁起の良い題材ですので、結婚式や長寿のお祝いにするのも良いのではないのでしょうか。



京都商工会議所会頭賞

<第4部門>

スフェラスティック

スフェラーパワー株式会社

<それは光のバトン> 地面から拾い上げた一本の棒。その棒にふしぎなエネルギーを感じたとき、それが道具のはじまりとなりました。スフェラスティックはそんなプリミティブな棒のかたちをしたソーラーLEDペンライトです。粒々のソーラーで太陽の力をあつめたら、スティックの先から放たれる光のエネルギーを楽しんでください。

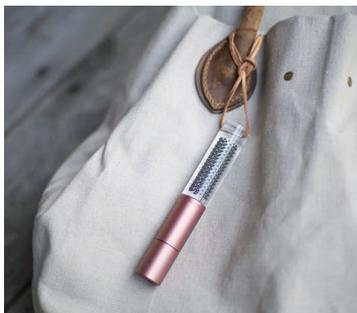
スフェラーパワー株式会社

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町93 KRP6号館310号室

TEL : 075-874-1474 FAX : 075-874-1476

URL : <http://www.sphelarpower.jp/>

E-mail : inquiry@sphelarpower.com



スフェラスティック発電部
(あらゆる方向からの光を集光し発電)



京都新聞賞

<第5部門>

八千代綴り

株式会社たき工房 × 株式会社大入
Film Director & Edit : 稲井 耕介
Art Director : 長山 大樹
Copywriter : 澤田 尚志
Producer : 山田 啓博
PR : 平岩 沙織
Camera & Color : ブーヴェイエ・レミ
Music : RE : VOLT

「八千代綴り」は、奈良時代よりつづく^{さよじ}経師という^{そつてい}和本装幀の専門家による伝統技術を用いて、人々の「ずっと残したい」という思いに応えるフォトアルバムです。日本が誇る職人技によって数百年先まで想いととも色褪せない本物の一冊です。

販売価格(税別) : 八千代綴り(上仕上げ) 小丸39,000円
八千代綴り(上仕上げ) 丸39,000円
八千代綴り(特上仕上げ)小丸63,000円
八千代綴り(特上仕上げ) 丸63,000円

商品販売店舗 : <http://yachiyo-tsuzuri.com/>

株式会社たき工房(TAKI PRODUCTS)
〒104-0045 東京都中央区築地5-3-3 築地浜離宮ビル
TEL : 03-5550-3882
URL : http://www.taki.co.jp/taki_products/
E-mail : taki_products@ml.taki.co.jp





都鶴 POP-UPラベル

(品番：42)

春原 有希(株式会社ウイル・コーポレーション)

ボトルに貼られたふたつおりのラベルを開くと、飛翔する鶴のPOP-UPが現れます。記念日に、贈答用に。手にした人が飾ることができるラベルです。

株式会社ウイル・コーポレーション

〒924-0051 石川県白山市福留町370番地

TEL：076-277-9809 FAX：076-277-9820

URL：https://www.well-corp.jp/

E-mail：y-sunohara@wellco-corp.com



紙とうふ - kamitofu -

坂本 杏(嵯峨美術短期大学)

「紙とうふ」は、紙のように薄くペーストされたお豆腐がテープ状になっていて、お好みの長さに切って食べることができるものです。定番のプレーン味から、柚子、わさび、梅味があり、カラフルな色と模様で食卓を賑やかに彩ることができます。使い方次第でサラダやお鍋などの料理たちを華やかに演出できたり、おやつやデザートとしても食べることができます。お土産やプレゼントとしてもオススメです。





京都用箋「miyako」

DESIGNMUDAI(岩澤 太郎・藤原 瞳太)

京の街を象徴する「碁盤の目のように区切られた通り」を模した罫線をもつ付箋です。縦横に拡張しながら、マス目に沿って丁寧に文字を書いたり、ざっくり図形を引くためのガイドラインとしたり、京都市内のマップを簡単にメモすることもできます。

DESIGNMUDAI

URL : <http://www.designmudai.com>E-mail : info@designmudai.com

BURE -ブレ-

秋本 光 (京都工芸繊維大学大学院)

「BURE-ブレ-」は服でありながら、身に着ける人の振る舞いに応じその姿を変えてゆく、新しいテキスタイルです。重ね着の構造によって生じるモアレの文様は、電気を用いることなく人の動きを増幅させ、刻々と移り変わる表面を作り出します。私たちが服を着るのはより人間らしくなるためのはずなのに、私たちは瞬間ごとに変化してゆく存在であるのに、服は、テキスタイルは今までその変化と溶け合ったものではありませんでした。体からとめどなく生み出される動きやノイズ、静止することなく不安定にブレて続いてゆく命の美しさを人は、纏うことで表現し、讚えることができるはず。 「BURE」がみせる淡く複雑な、刹那の姿は、そんな人間の美しさの一面であると思えます。



入選

<第1部門>

上京の織屋建て長屋 - 住み継げる町家 -

波多野 崇

築117年、3軒長屋のうちの1軒のリフォームである。1軒の依頼ではあったが、3軒分の構造補強計画を作成することによって、今後、これを元に随時他の2軒の耐震改修が行われれば、所有者が異なる長屋であっても安心して住み継ぐことができ、未来の京都に長屋型の京町家を残していけるのではないかと考えた。

A.C.E. 波多野一級建築士事務所

〒604-8081 京都市中京区寺町通三条上る天性寺前町538

TEL : 075-204-1146 FAX : 075-204-1146

URL : <http://www.ne.jp/asahi/ace/kyoto/>

E-mail : thatano@kyoto.email.ne.jp



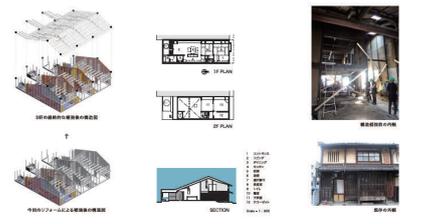
上京の織屋建て長屋 - 住み継げる町家 -

建築師の1000日以上の研究と建築家事務所の建築家仲間
と共同研究によって実現されたこのプロジェクトである。築117年の旧町家を再生するにあたり、この町家の歴史と建築家仲間らから得た情報を、建築家「波多野」が自身の経験と知識を駆使して実現した。

建築家仲間と共同研究による建築計画
そこで、本計画として実現するにあたり、建築家仲間らから得た情報を駆使して、築117年の旧町家を再生するにあたり、この町家の歴史と建築家仲間らから得た情報を、建築家「波多野」が自身の経験と知識を駆使して実現した。

建築家仲間と共同研究による建築計画
今後、この町家を再生するにあたり、建築家仲間らから得た情報を駆使して、築117年の旧町家を再生するにあたり、この町家の歴史と建築家仲間らから得た情報を、建築家「波多野」が自身の経験と知識を駆使して実現した。

建築家仲間と共同研究による建築計画
建築家仲間らから得た情報を駆使して、築117年の旧町家を再生するにあたり、この町家の歴史と建築家仲間らから得た情報を、建築家「波多野」が自身の経験と知識を駆使して実現した。



入選

<第1部門>

京都駅前地下街ポルタ東エリアリニューアル

環境デザイン/株式会社スペース、 和傘ディスプレイ/株式会社日吉屋、 ウォールディスプレイ/株式会社ロフトワーク

『京都暮らし』をリニューアルテーマとし、門前町の趣きを環境づくりに取り入れています。施設の象徴となる2箇所の広場では、『京都暮らし』をテーマとする京都の趣きを和傘のモニュメントにより演出。京都唯一の和傘工房日吉屋と共創した「番傘」と「蛇の目傘」を対で配置。京都産に拘ったマテリアルで制作されたモニュメントは京都に受け継がれる伝統の技に出会う場所として親しまれることを目的としている。

株式会社スペース

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-2-1

TEL : 052-565-1280 FAX : 052-565-8796

E-mail : m_sawamoto@space-tokyo.co.jp

Porta
RENOVATION

「京都暮らし」をリニューアルテーマとし、門前町の趣きを環境づくりに取り入れています。施設の象徴となる2箇所の広場では、『京都暮らし』をテーマとする京都の趣きを和傘のモニュメントにより演出。京都唯一の和傘工房日吉屋と共創した「番傘」と「蛇の目傘」を対で配置。京都産に拘ったマテリアルで制作されたモニュメントは京都に受け継がれる伝統の技に出会う場所として親しまれることを目的としている。

蛇の目傘
番傘

京都産に拘ったマテリアルで制作されたモニュメントは京都に受け継がれる伝統の技に出会う場所として親しまれることを目的としている。

対で配置された京和傘に意味を込めて「ハレとケの美」を演出

株式会社スペース

株式会社日吉屋

株式会社ロフトワーク

入選

<第2部門>

月桂冠うたかた(プレーン・りんご味・ゆず味)

SOU・SOU

「うたかた」(泡沫)は水面に浮かぶ泡を意味しており、炭酸入りの飲み物であることをイメージして名付けられた商品。「和」をモチーフにしたデザインコンセプトで、SOU・SOUの人気柄「金襴緞子」など華やかな柄で透明瓶を彩っています。まるで着物を着せたような艶やかなデザインで、お召し上がりの後は、一輪ざしとしてもご利用いただけます。

参考小売価格(税別)：445円

商品販売店舗：SOU・SOU直営店、月桂冠オンラインショップ

若林株式会社

〒604-8042 京都市中京区新京極通四条上ル中之町565-72 P-91ビル3F

TEL：075-229-6751 FAX：075-229-6750

URL：<http://www.sousou.co.jp/>

E-mail：netshop@sousou.co.jp



入選

<第3部門>

KIRIE Jewelry [HAKU]

(品番：HAKU)

タンタン

着物型彫、漆塗、箔貼、3つの伝統工芸技術を兼ね揃えた、HAKU(箔)。風に靡く軽やかさと渋みのある輝きで、丈夫で上質な紙の伝統モダンファッションをお楽しみ頂けるジュエリーです。

販売価格(税別)：8,800円から

商品販売店舗：百貨店、WebSHOP等

Atelier TanTan (アトリエタンタン)

〒140-0001 東京都品川区北品川1-9-7-1015

TEL：03-6869-7816

URL：<http://tantan.tokyo>

E-mail：info@tantan.tokyo.jp



入選

<第3部門>

梳毛 懐裡(そもう かいり)

SOU・SOU

左右が分裂する＝分離することから名付けました。懐裡は当て字。

- ・左右が分離するデザインです。
- ・ウエストを紐で結ぶことで、和の装いになります。
- ・背中心を結ぶ紐/表から見える腰紐はオリジナル昇苑くみひも謹製。

販売価格(税別)：8,900円

商品販売店舗：SOU・SOU直営店およびnetshop

若林株式会社

〒604-8042 京都市中京区新京極通四条上ル中之町565-72 P-91ビル3F

TEL：075-229-6751 FAX：075-229-6750

URL：<http://www.sousou.co.jp/>

E-mail：netshop@sousou.co.jp



入選

<第3部門>

貼付っかけ足袋

SOU・SOU

- ・ゴム工業の発祥地として100年以上の歴史を有する兵庫県高砂市で生産しております。
- ・小鉤のないっかけタイプの地下足袋です。
- ・先が割れているので普通のサンダルにはない履き心地と機能性があります。

販売価格(税別)：6,800円

商品販売店舗：SOU・SOU直営店およびnetshop

若林株式会社

〒604-8042 京都市中京区新京極通四条上ル中之町565-72 P-91ビル3F

TEL：075-229-6751 FAX：075-229-6750

URL：<http://www.sousou.co.jp/>

E-mail：netshop@sousou.co.jp



入選

<第3部門>

タイツ足袋

SOU・SOU

タイツ仕様の足袋は、世界で初めてSOU・SOUが開発しました。
そのまま地下足袋や下駄を履いていただけます。

販売価格(税別)：2,200円～

商品販売店舗：SOU・SOU直営店およびnetshop

若林株式会社

〒604-8042 京都市中京区新京極通四条上ル中之町565-72 P-91ビル3F

TEL：075-229-6751 FAX：075-229-6750

URL：<http://www.sousou.co.jp/>

E-mail：netshop@sousou.co.jp



入選

<第4部門>

origami～古都の星～

可児 葉月

origami ～古都の星～は和紙の折り紙アクセサリーです。

着物、手漉き和紙、折り紙…、どれも現代の日本では悲しくも廃れていっている文化です。そこで、私は「気軽に和を楽しむ」をコンセプトとしたピアス、帯留、そしてかんざしを提案します。

すべて職人による手漉き和紙を使用しており、技法は菌部式ユニット折り紙のアレンジです。(くす玉のように、同じパーツをいくつも折り、枚数や組み合わせにより様々な形を作る技法) 1cm～1.2cm角の紙を6枚から、最大30枚組み合わせ形作り、強度を上げつつ紙の質感を極力残せるよう、ツヤの無いマットな樹脂でコーティングしています。色は、一年を通して着物の種類があるように、京都の一年に含まれる四季をイメージしています。

日常の中で「身につける」ことが、伝統に興味を持つ懸け橋になることを願っています。

販売価格(税別)：ピアス(春:13,500 夏:11,000 秋:10,000 冬:9,000)

帯留(春:4,500 夏:4,000 秋:5,500 冬:5,500)

かんざし:12,000

URL：<https://www.instagram.com/frutodelaluna/>



入選

<第4部門>

サファリチェア SOLA

河西 立雄

庭を楽しむためのアームチェア+サイドテーブルを構想した。直裁で軽快な表現を志向している。可動式の背もたれは、細いフレームを成立させるための構造材でもある。座板の下に収納されたサイドテーブルを引き出し、書物や飲みものを置くことができる。好みによりレザークッションをセットする。

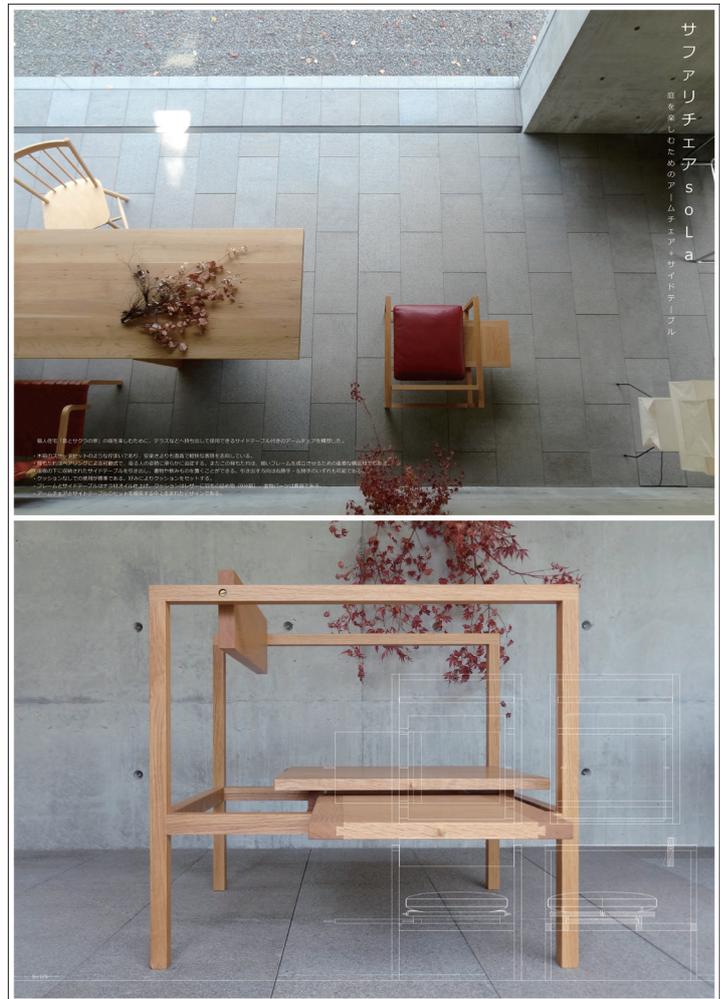
京都府立大学 大学院 河西研究室

〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町1-5

TEL : 075-703-5439

URL : https://www2.kpu.ac.jp/life_environ/arch_design/index.html

E-mail : kawanish@kpu.ac.jp



サファリチェア SOLA
庭を楽しむためのアームチェア+サイドテーブル

入選

<第4部門>

スフェラーランタン

スフェラーパワー株式会社

<砂時計型のソーラーランタン> 太陽電池は光を記憶=記録している。そんな発想からスフェラーランタンは生まれました。粒状の太陽電池に光があたると、砂時計の砂が落ちるように、少しずつ電気を蓄えます。夜、ランタンを上下ひっくり返すと、昼間蓄えた電気でやさしい光がとまります。晴れた日は晴れた分だけ、雨の日はささやかに。その光は昼間窓辺に届いた光。

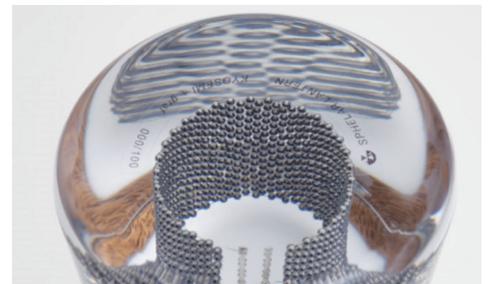
スフェラーパワー株式会社

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町93 KRP6号館310号室

TEL : 075-874-1474 FAX : 075-874-1476

URL : <http://www.sphelarpower.jp/>

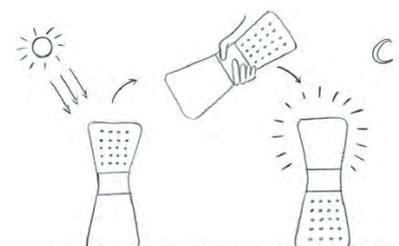
E-mail : inquiry@sphelarpower.com



スフェラーランタン発電部
(あらゆる方向からの光を集光し発電)



SPHELAR
LANTERN



入選

<第4部門>

おふき

株式会社日根野勝治郎商店 日根野 孝司
 株式会社関谷染色 関谷 幸英
 株式会社美和 田辺 哲也、安藤染工 安藤 充泰

“おふき”は絹にこだわりつくった眼鏡拭きです。絹素材の中から眼鏡拭きに適した着物生地を使用しています。着物の柄を染色した後、上からさらに眼鏡拭きの柄を染色しました。すべての染色工程は、いつもは着物の染色をしている京都の染工場にて行われています。着用用の高い染色技術を手軽に手に取ってもらいたいとの思いを込めて、一点一点手作業でつくっています。生地の縁は、着用用の生地の端を切るはさみにて、柄を合わせながら手作業でカットしています。パッケージにもこだわり、着物を保管しておく際に湿気より着物を守る為に入れておく”たとう紙”を”おふき”用につくりました。

販売価格(税別)：1,500円

商品販売店舗：京都市内百貨店、ギフトショップなど

SOO(ソマル)

〒602-0956 京都市上京区元誓願寺通東堀川東入西町454

TEL：075-417-0131 FAX：075-417-0132

URL：https://soo-kyoto-soo.amebaownd.com

E-mail：soo.kyoto.soo@gmail.com



入選

<第4部門>

八千代綴り

株式会社たき工房(TAKI PRODUCTS) × 株式会社大入
 Art Director. 長山 大樹 Producer. 山田 啓博 平岩 沙織
 × 大入 祥平

「八千代綴り」は、奈良時代よりつづく^{きやうじ}経師という和装装幀の専門家による伝統技術を用いて、人々の「ずっと残したい」という思いに応えるフォトアルバムです。日本が誇る職人技によって数百年先まで想いととも色褪せない本物の一冊です。

販売価格(税別)：八千代綴り(上仕上げ) 小丸39,000円
 八千代綴り(上仕上げ) 丸39,000円
 八千代綴り(特仕上げ)小丸63,000円
 八千代綴り(特仕上げ) 丸63,000円

商品販売店舗：http://yachiyo-tsuzuri.com/

株式会社たき工房(TAKI PRODUCTS)

〒104-0045 東京都中央区築地5-3-3 築地浜離宮ビル

TEL：03-5550-3882

URL：http://www.taki.co.jp/taki_products/

E-mail：taki_products@ml.taki.co.jp



入選

<第4部門>

Bamboo Desk

真下 彰宏(長岡銘竹株式会社)
片倉 文恵(クリエイティブオフィス・ハーズ)

竹のまち京都・乙訓^{おとくに}発。乙訓地域に事業所を構える、竹垣専門店とデザイン事務所のコラボレーションです。どこにでもある会議用折りたたみ机を竹の天板で被うことで、簡単に雰囲気を一変させることができます。室内でも屋外でも使え、ショップやイベント会場で風情のある空間を演出します。

販売価格(税別) : 70,000円

長岡銘竹株式会社

〒618-0091 京都府乙訓郡大山崎町円明寺海道19

TEL : 075-925-5826 FAX : 075-951-6865

URL : <https://nagaokameichiku.com>

E-mail : info@nagaokameichiku.com



入選

<第6部門-①>

伏見の清酒「都鶴」

坂尾 祐佳里(嵯峨美術短期大学)

鶴の求愛ダンスからインスピレーションを受け、デザインしました。鶴の夫婦は一度結ばれると生涯を共にするといわれています。都鶴にも末長く繁栄してほしいという気持ちをこめて提案しました。



はーとのおとうふ こころん

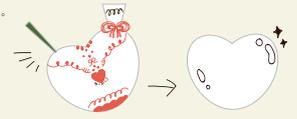
島 ことり (嵯峨美術短期大学)

「はーとのおとうふ こころん」は、「4種類の気持ち」をテーマにしたお豆腐です。コロんと可愛らしいお豆腐を食べながら、ほっこりしたひとときを味わってほしいという思いを込めて提案しました。大切な人へのプレゼントや、自分へのご褒美に。あなたの素直な気持ちをお豆腐に込めて。

はーとのおとうふ **こころん**

大切な人へのプレゼントにもよし、自分へのご褒美でもよし。
あなたの気持ちを、コロんと可愛いお豆腐に込めて。

水風船に包まれた、ハートのお豆腐。
付属の竹くしでアスッと刺すとつるんと出てきます。
4種類の意味を持った模様でプレゼントにも最適です。

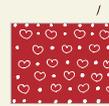


おとうふのしゅるい

ありがとう 「このご縁に感謝」 感謝と人の縁をイメージ	おめでとう 「最高のお祝いを」 お祝いのキャンドル クラッカーのイメージ	がんばれ 「頑張るあなたへ」 応援の花束とボンボン 光をイメージ	だいすき 「好きの気持ち」 ハートと心電図 夢をイメージ

おとうふのおあじ

お豆腐 × おしょう油ジュレ	ごま豆腐 × ぼんずジュレ	きなこ豆腐 × 黒蜜寒天	あずき豆腐 × ようかん



可愛らしいハート柄の風呂敷



専用の風呂敷で包んでお渡しします。
プレゼントにも喜ばれること間違いなし!





応募数

70社 88点

審査結果

入賞9点 入選17点

展示公開

11月1日(木)～3日(土・祝) 於：京都府庁旧本館2階正庁
来場者数：339名

表彰式・講評会

11月3日(土・祝) 於：京都府庁旧議場



<主催>

公益社団法人 京都デザイン協会

<後援>

京都府
京都市
京都商工会議所
(公財)京都産業21
京都府中小企業団体中央会
京都市立芸術大学
京都意匠文化研究機構
ジェットロ京都貿易情報センター
京都新聞
NHK京都放送局
KBS京都
エフエム京都

<協力>

(有)画箋堂
京とうふ藤野(株)
京都芸術家国民健康保険組合
(株)尚雅堂
(株)染織と生活社
(株)田中直染料店
都鶴酒造(株)
府庁日本館利活用応援ネット
ホルベイン画材(株)
(株)リーフ・パブリケーションズ

<賛助会員>

(株)イヤタカ
(株)エクザム
(有)画箋堂
(株)京都銀行
京都信用金庫
京都中央信用金庫
京都百貨店協会
(株)境田商事
(株)穴栗住建
ジャパンコラボホールディングス(同)
(株)尚雅堂
(株)聖護院ハッ橋総本店
日本写真印刷コミュニケーションズ(株)
(株)パウハウス
(株)パルテごとう
平和紙業(株)
(株)丸二
山内紙器(株)
(株)若林佛具製作所

<協賛>

京都造形芸術大学
京都外国語大学
京都精華大学
嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学
京都芸術デザイン専門学校
(株)祇園平八
医療法人 奈良会 なら皮フ科クリニック
アーキテツツ・スタジオ・ジャパン(株)
(株)J E D
刀剣 開陽堂
株式会社 俄
双林(株)
(株)アートバンク
アドバンストマテリアルジャパン(株)
(株)IFA 住宅設計室
アーバンホテルシステム(株)
(株)アルク
イワモトエンジニアリング(株)
加地金襴(株)
(株)ミムンド
(株)かわな工業
薺技塾 徳舂瓦店(有)
(株)北白川天然ラジウム温泉
京都社寺鋳漆(株)
京都履物(株)
(有)匠弘堂
静好堂中島
(株)ターレンスジャパン
(株)大京穴吹不動産
(有)大進工務店
(株)高橋工務店
ターナー色彩(株)
(有)ティアック
中島製版(株)
(株)中善広岡工務店
(株)西川紙業
BAL(株)中澤ホールディングス
(株)西村工務店
(株)パルム
万朵花食堂
(株)フクナガ
ホシザキ京阪(株)
ホルベイン画材(株)
マルギ繊維(株)京都支店
(株)ミックス
(株)メディアインパクト
(株)メディアホワイト
まつもとクリニック
湯の宿 松栄・誠の湯
(株)芳村石材

公益社団法人 京都デザイン協会

〒604-8247 京都市中京区塩屋町39(三条通小川北西角)

tel 050-3385-8008 fax050-3385-8009

mail : info@design.kyoto

www.design.kyoto